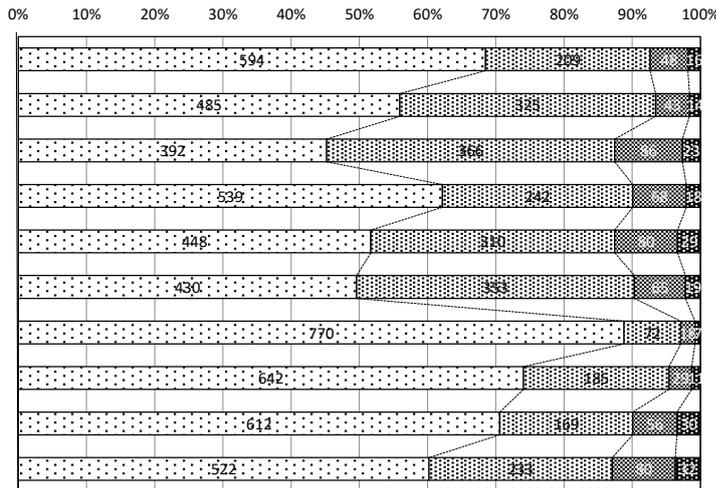


12月上旬、全校児童および保護者を対象に学校教育評価アンケートを実施しました。保護者の方々からの回答率は約70%でした。アンケートから読み取れる現状の成果や課題を見つめ直し、次年度からの学校運営に生かしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。



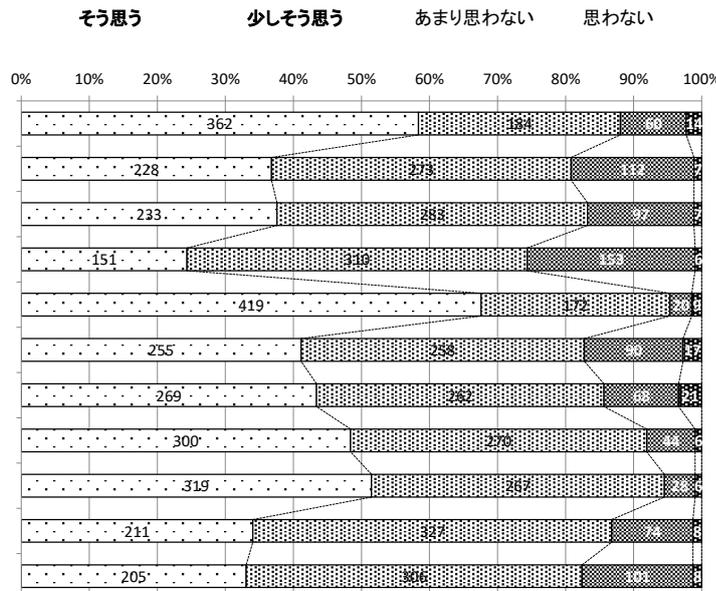
1	学校は、楽しいですか。
2	学習に最後まであきらめずに取り組みえていますか。
3	学習の始まりの時間を守れていますか。
4	進んであいさつをしていますか。
5	トイレのスリッパや、くつ箱のくつをそろえていますか。
6	正しい言葉づかいで話していますか。
7	学校には、話ができる友だちがいますか。
8	学校では、友だちと力を合わせたり、助け合ったりしていますか。
9	学校で困った時には、そうだんできる大人の人がいますか。
10	自分には、よいところがありますか。



肯定的な回答の割合		
R5	R4	傾向
93%	93%	—
93%	91%	—
87%	86%	—
90%	89%	—
87%	84%	—
90%	88%	—
97%	96%	—
95%	92%	—
90%	89%	—
87%	85%	—



1	お子さんは、学校へ行くのが楽しいと言っておられますか。
2	お子さんは、学習が楽しくわかりやすいと言っておられますか。
3	お子さんは、あいさつがしっかりできていますか。
4	お子さんは、正しい言葉遣いで話しておられますか。
5	お子さんは、学校に仲のよい友だちがおられますか。
6	お子さんは、家庭学習にしっかり取り組んでおられますか。
7	教職員に、お子さんのことについて気軽に相談できますか。
8	学校は、子どもたちの安全確保や健康づくりのために努力していますか。
9	学校は、学習参観や行事等を通して開かれた学校づくりに努力していますか。
10	学校は、子どもの豊かな人間性を育む、心の教育を常時実践するよう努力していますか。
11	学校は、いじめをしない、許さないという強い心構えを持って、いじめ防止に努力していますか。



肯定的な回答の割合		
R5	R4	傾向
88%	83%	—
81%	76%	—
83%	79%	—
74%	72%	—
95%	89%	↑
83%	75%	↑
86%	79%	↑
92%	87%	—
95%	86%	↑
87%	79%	↑
82%	82%	—

〈全般〉

学校へ楽しく通っているとの回答は、児童・保護者とも85%以上でした。コロナ禍を終え、新しい生活様式が学校生活にも定着しつつあるなか、さらには、長寿命化改修工事の真った中ですが、工事環境とも共存しながら多くの子どもたちが楽しみを見つけて学校生活を送れているようです。保護者の方や地域の方々が状況を理解くださり、学校行事等の推進に協力いただいていることは大変ありがたいことです。今後も学校として大切にしたい教育方針を明確にし、学習や行事の取り組み等について、積極的に発信をしていきます。

〈思いやりのある心豊かな子ども〉

「話せる友だちがいる」「力を合わせたり助け合ったりできる」と95%の子どもが回答しています。また、保護者の方の95%も「仲のよい友だちがいる」と回答されています。横のつながりを構築できる集団づくりの場としての役割を果たすべく、日々の心の教育や系統的な道徳教育の実践を中心に、豊かな人間性の育成につながる教科学習や学級学年経営、学校行事等を進めていきたいと考えます。

〈よく聴き、よく考え、実践できる子ども〉

今年度は「話し合い活動」を校内研究のテーマとして、「ららんタイム」を活用したスキルアップと、学び合いを大切にする授業形態の工夫に取り組んでいます。「できた」「わかった」「やってみたい」と思えるような授業づくりを意識し、学び合いによる新たな発見や考えの再構築、学びから実生活へといったつながる、広がる学習を目指し、引き続き校内研究を軸に晴嵐小の学習スタイルを積み上げていきたいと考えます。

〈自ら進んでやりぬく子ども〉

3つのあたり前「あいさつ」「くつ揃え」「そうじ」。それらにかかる質問項目では、昨年とほぼ同様の回答となっています。日々の生活の中で子どもにも悩みや困り感が生じた際は、小さなサインも見逃さず、解決の手助けができるよう、教員一丸となって早期発見、早期対応に心がけて取り組みます。

〈たくましくきたえる子ども〉

熱中症や感染拡大防止対策に努めつつ、体育の学習内容を工夫したり、〇〇大会といった体を動かす機会を定期的に設けたりするなど、体を動かして学んだり遊んだりする機会づくりに努めています。とくに次年度は工事によりグラウンドや体育館の使用制限が増えるため、年間を通して体力の維持ができるよう検討しているところです。

〈自由記述より〉

- ・いつもありがとうございます。朝、校長先生が校門前で立っておられるのを拝見いたします。
- ・細かやかところまで見て頂いたり連絡帳にもコメントをくださり、親だけが悩むのではなく一緒に歩んで成長を手助け頂いていること、感謝しています。なんでも相談できてとても心強く、遠回りしつつも少しずつ成長していく我が子を育てるのが楽しみです。いつもありがとうございます。
- ・教職員への相談ですが、親からでなくとも教員の方と子どもが話のできる環境があればいいのにと感じています。他の小学校では毎月1回は担任の先生に伝えたいことを言える取り組みをされていると聞きました。大勢の中では伝えられないことも個別であれば伝えられることもあると思います。いじめ対策などへの取り組みにもつながると思います。
- ・運動会のやり方や修学旅行の行く場所等色々と考えていただいていると思いますが少し保守的すぎるなど感じました。
- ・工事の規制もあつたり、先生方も多忙だとは思いますが、運動会をもう少し工夫して、ダンス以外の発表もしてほしかった。ダンスは見応えがあり、素晴らしいのですが、子どもたちもダンスだけでは練習の張り合いがなく、物足りなさを感じていたと思う。
- ・4年生で性教育を受けて帰り、なぜ男女を分けるのか聞かれました。分ける必要はないのかなと思いました。これは一例なのですが、時代に合わせた教育を希望します。
- ・学級閉鎖での授業回復措置は取られているのですか。→年間の授業時数は余裕を持って設定しています。閉鎖で進度の前後は多少出ますが、当該学年の学習内容は終わられます。

このほかにも、宿題の在り方や教員の子どもの向き合い方、写真の販売に関するご意見等をいただきました。改善できる部分を検討して参ります。また、学校教育や担任の学級づくりに理解を示してくださったり、教職員を気遣っていただいたりする多くのメッセージをいただきました。ありがとうございました。

